

総合健康ゾーンの利用状況 ～個人にあった適度な運動で健康な身体づくり～

総合健康ゾーンに整備したウェルストーク豊岡は平成22年4月にオープンした。この施設は、全ての市民が生涯を通じて健康づくりに取り組み、健康で生きいきとした暮らしを実現するための施設として市が整備し、維持管理・運営を民間〔豊岡総合健康ゾーンPFI(株) (株)コナミスポーツ&ライフなど〕が指定管理者として携わる公設民営の施設である。

1. ウェルストーク豊岡

(1) 平成22年度利用状況

初年度は記録的な猛暑と大雪に見舞われ、利用者への影響が危惧されたが、年間来場者数と年度末会員登録者数は目標に近い人数を達成することができた。

①来場者数

区分	種別	利用者数 (人)	目標数 (人)	達成率 (%)
月額利用 (月会員)	①レギュラー ②デイ ③こどもスイミング	169,873	—	—
都度利用 (1回ごと)	①全施設 ②プール ③ジム ④クライミング(上級)	6,877	—	—
専用利用	①調理実習室 ②クライミング(上級) ③多目的コート	5,519	—	—
委託事業	保健指導、介護予防、体力測定・運動 相談	6,167	—	—
その他	クライミング(初級・中級)、見学、体 験等	5,412	—	—
軽食・喫茶		11,886	—	—
計		205,734	217,248	94.7

※レギュラーは朝～夜まで使用でき、デイは朝～夕(日中)の使用となる。

②会員登録者数(月会員数)

	登録者数(人)	目標(人)	達成率(%)
平成23年3月末現在	1,960	2,432	80.6

(2) 今後の取組み

○会員登録者の拡大

- ・事業者において、地元商店との連携(賛同いただく商店とのチラシの相互掲示など)やイベント(健康づくり広場を活用した事業など)開催などにより、施

設PRや会員の勧誘に努める。

- ・市においても、健康を進める会などの各種団体に対して積極的に広報し、会員増に努める。

○委託事業(特定保健指導、介護予防事業等)の拡充

- ・事業参加による効果をわかりやすく紹介することで、市民の健康づくりへの関心を高め、行動(参加)につながるようにしていく。

2. 総合健康ゾーン診療所

(1) 現状

総合健康ゾーン診療所は、地元医師会(5人)や大阪産業大学の協力のもと、生活習慣病等の重症化を予防するための運動療法に特化した診療所として、今年4月18日に開業した(月曜日午後1時~4時、予約制。年間開設予定日数27日。最大診療予定人数54人)。

当診療所は、かかりつけ医師からの紹介により、医師、看護師、運動指導専門員の体制で運動負荷試験を実施して運動能力などを検査し、個人にあった運動療法の指導を行っている。

1日最大3人までの予約可。(ただし、日によって予約可能人数は異なる。)

5月末までの実績は、4営業日で患者4人。

(2) 今後の取り組み

○市民が安全で効果的な運動を実践できるよう、この診療所の特徴を広く市民に周知し、市民の積極的な健康づくりを支援していく。

○運営内容の検証や医師会との連携を図るため、医療従事者等をメンバーとする運営委員会を設置し、事例報告等を行なう。